

記者発表資料

しなのい こまつばら
**国道19号長野市篠ノ井小松原地先の隣接地における地すべりに伴う
全面通行止めを、6時から21時までの片側交互通行規制に移行します。**
【第5報】

隣接地の地すべりのため、2021年(令和3年)7月6日(火)14時20分から全面通行止めを実施している国道19号の長野市篠ノ井小松原地先において、現地点検、応急対策工事が進捗し、安全を確認できましたので、以下のとおり、全面通行止から6時から21時までの片側交互通行規制へ移行する見通しとなりましたのでお知らせします。

《片側交互通行移行区間》

しなのい こまつばら いぬもどり
国道19号 長野市篠ノ井小松原地先(犬戻トンネル西側坑口付近)L=1.5km

《全面通行止め解除日時》

令和3年7月14日(水) 6時00分～

《片側交互通行の時間及び夜間全面通行止め時間》

昼間(6時～21時)のみ片側交互通行が可能です。

引き続き、夜間(21時～翌朝6時)は、全面通行止めとなります。

※緊急自動車及び路線バスについては、夜間も安全であることを確認のうえ、通行可能とします。

なお、次の場合は、6時～21時でも全面通行止めとなります。

- ①地すべり箇所に設置した伸縮計が2.0mm/h以上(異常値は除く)の変位量を計測した場合
- ②長野国道の設置した雨量計で60分雨量が20mmまたは連続雨量が80mmを超えた場合
- ③監視カメラによる監視で地すべりの兆候などの異常が確認された場合

※緊急自動車及び路線バスも通行不可とします。

上記の全面通行止めは次の基準により、片側交互通行に移行します。

伸縮計の変位量が2.0mm/h未満(異常値は除く)かつ降雨量2.0mm/h以下を3時間連続して計測し、現地の点検等で安全が確認できた段階で片側交互通行へ移行します。

※緊急自動車及び路線バスについては2mm/h未満(異常値は除く)となった時点で安全を確認のうえ、通行可能とします。(通行可能となった時点で長野国道より通行可能な旨連絡します。)

現在、応急対策工事が完了した状況であり、抜本的な対策が完了していないため、強い降雨により頻繁に通行止めになる可能性がありますので、ご協力をお願いいたします。

なお、通行止め及び解除基準については、地すべりや降雨の状況および今後の対策工事の進捗状況を踏まえ、基準値の強化・緩和を適宜行い、道路利用者の安全の確保に努めて参ります。

■長野国道事務所のホームページ、ツイッターでも道路情報が確認できます。

ホームページ : <https://www.ktr.mlit.go.jp/nagano/>

公式ツイッター : https://twitter.com/mlit_nagano/

発表記者クラブ

竹芝記者クラブ・神奈川建設記者会、
長野県庁会見場、長野市政記者クラブ、長野市政記者会

問い合わせ先

国土交通省 関東地方整備局 長野国道事務所
副 所 長 畦地 拓也(あぜち たくや)
管理第二課長 高橋 明(たかはし あきら)
TEL 026-264-7001(代表)

国道19号長野市篠ノ井小松原地先の全面通行止め解除 (6時～21時までの片側交互通行規制へ移行)

《全面通行止め解除日時》

令和3年7月14日(水) 6時00分

《片側交互通行の時間及び夜間全面通行止め時間》

昼間(6時～21時)のみ片側交互通行が可能です。

引き続き、夜間(21時～翌朝6時)は、全面通行止めとなります。

※緊急自動車及び路線バスについては、夜間も安全であることを確認のうえ通行可能とします。

《片側交互通行への移行後の安全管理について》

次の場合は、6時～21時でも全面通行止めとなります。

①地すべり箇所を設置した伸縮計で2.0mm/h以上(異常値は除く)の変位量を計測した場合

②長野国道の設置した雨量計で60分雨量が20mmもしくは連続雨量が80mmを超えた場合

③監視カメラによる監視で地すべりの兆候などの異常が確認された場合

※緊急自動車及び路線バスも通行不可とします。

上記の全面通行止めは次の基準により、6時～21時までの片側交互通行に移行します。

伸縮計の変位量が2.0mm/h未満(異常値は除く)かつ降雨量2.0mm/h以下を3時間連続して計測し、現地の点検等で安全が確認できた段階で片側交互通行へ移行します。

※緊急自動車及び路線バスについては伸縮計の変位量が2mm/h未満(異常値は除く)となった時点で、安全であることを確認のうえ通行可能とします。(通行可能となった時点で長野国道より通行可能な旨連絡します。)

《迂回について》

21時～翌朝6時及び再度通行止めの場合は迂回をお願いします。また、また、交通量が比較的多いので、片側交互通行時における混雑時には通過時間が長くなることが予想されます。引き続き迂回路への迂回についてご協力をお願いします。

※現在、応急対策工事が完了した状況であり、抜本的な対策が完了していないため、強い降雨により頻繁に通行止めになる可能性がありますので、ご協力をお願いいたします。

※なお、通行止め及び解除基準については、地滑りや降雨の状況および今後の対策工事の進捗状況を踏まえ、基準値の強化・緩和を適宜行い、道路利用者の安全の確保に努めて参ります。



国道19号長野市篠ノ井小松原の全面通行止めに伴う 広域 迂回ルートのご案内

21時～翌朝6時及び再度通行止めの場合は迂回をお願いします。また、交通量が比較的多いので、片側交互通行時における混雑時には通過時間が長くなることが予想されます。引き続き、迂回路への迂回についてご協力をお願いします。

ご利用の皆様にはご不便をお掛け致しますが、下記ルートのご利用をお願いいたします。

《通行規制区間》

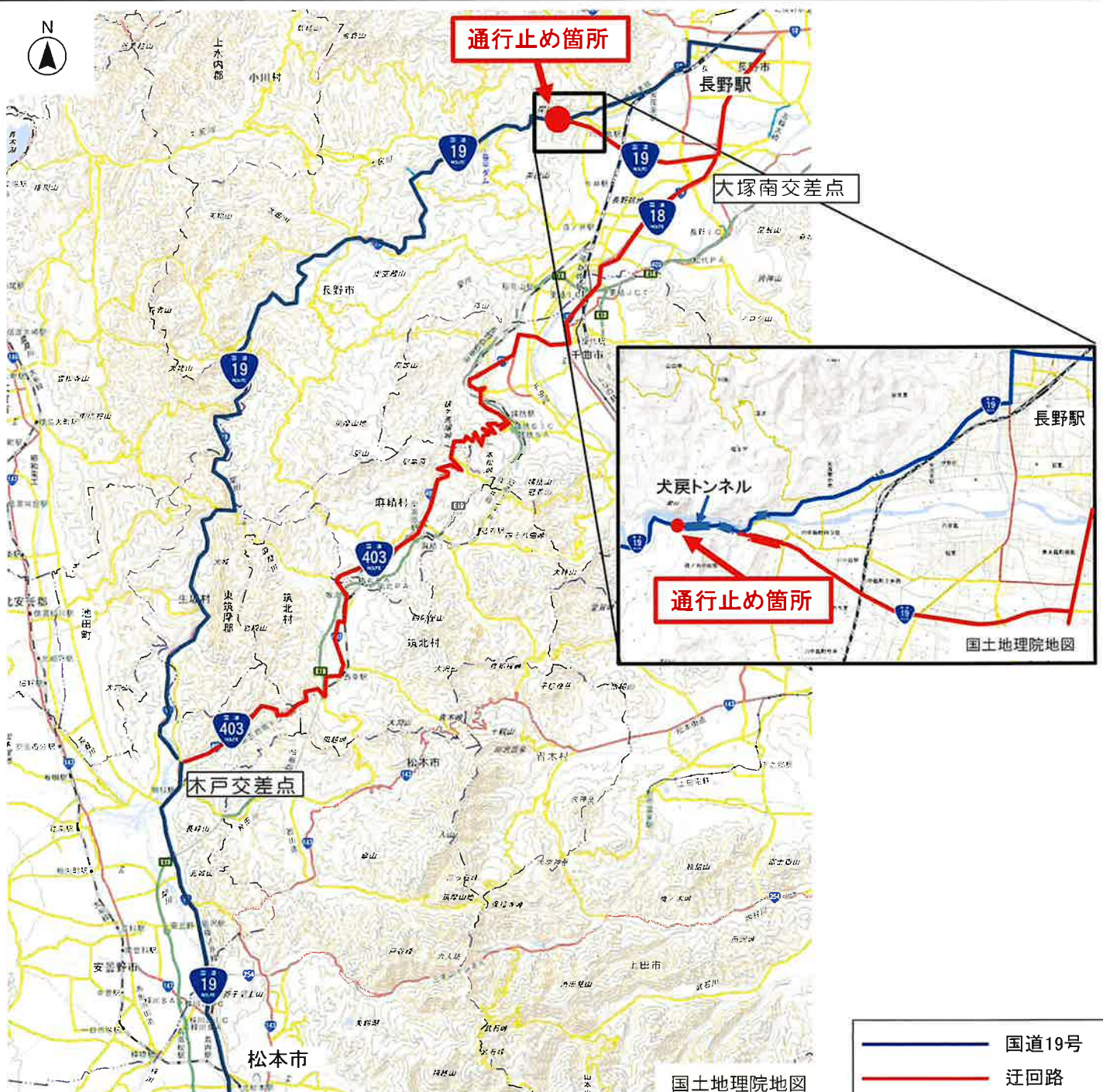
■国道19号 長野市篠ノ井小松原地先

《規制開始》

令和3年7月6日(火) 14時20分～

《迂回路》

木戸交差点～国道403号～国道18号～大塚南交差点～国道19号



【参考】

地すべりの状況と応急対策工事の状況



応急対策工事の状況 (7月13日時点)

